

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次



重文「陵王」面 真清田神社蔵

Rotary
一宮RC



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 ☎491-0858

ロータリーのマジック

URL:<http://rc138.org>

E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp



2024年8月8日 第3602回例会



会 長 佐々木久直 会長エレクト 山上哲司
副 会 長 森 克彦 副 幹 事 大 鹿 晃 裕
幹 事 鶴 飼 雅 弘 会 報 委 員 長 浅 野 一

プログラム
イニシエーションスピーチ
大丸貴子君
テーマ「自己紹介」
清水敬介君
テーマ「自己紹介」

ロータリーソング「我等の生業」

第3601回例会の記録
2024年8月1日(木)

理事会報告

鶴飼雅弘

* 報告事項 *

- ☆ 8月度のプログラムは週報掲載
- ☆ 7月度のニコボックス 67,000円
- ☆ 7月度のドリンクニコボックスは 2,613円
- ☆ 青少年交換クラブカウンセラー委嘱状
山上哲司君
- ☆ ポールハリスソサエティ・ポリオプラスソサエティ
認証状 襟ピン 佐々木久直君
- ☆ ロータリーレート8月から154円(現行161円)

* 協議事項 * 以下の項目を承認

- ☆ 納涼例会決算
- ☆ 75周年記念植樹例会 10月24日(木)例会変更
- ☆ 創立75周年記念式典 11月14日(木)例会変更
- ☆ クラブ行動計画推進リーダー選任
- ☆ 青少年交換学生推薦 喜多桜彩さん
大成中学3年 2025年8月派遣
- ☆ 名古屋RC創立百周年記念式典 会長・幹事出席
- ☆ 第3回地区米山記念奨学委員会1名登録
- ☆ 第2回地区インターアクト委員会1名登録
- ☆ 第2760地区第14期RLIパートI登録
- ☆ 地区大会出席義務者登録 11月10日(日)
- ☆ ガバナー補佐訪問 9月5日(木)クラブ協議会開催
- ☆ 社会奉仕・出席NB合同委員会開催
- ☆ クラブ米山奨学委員会 4名登録

次回の予定
8/15休会 お盆休み
8/22 インターアクト海外研修報告
大成中学高等学校インターアクトクラブ

- ☆ 事務局の夏季休暇 8月13日～15日
- ☆ 8月末引き落とし 記念日喜捨金 ポリオプラス
寄付金 納涼例会登録料 IRG会年会費

会長挨拶

佐々木久直

パリオリンピックでの日本人選手の活躍や、日銀植田総裁の政策金利0.25%に引き上げ、イスラム組織ハマス最高指導者ハニア氏殺害によるイスラエルと中東イランの紛争激化などなど、話題の豊富な今週でした。

先週は今年度初めてのイベントとなる3600回納涼例会が無事開催されました。村手親睦委員長始め親睦委員会の皆さま、楽しい例会をありがとうございました。

さて、本日は伊藤靖祐パストガバナー(2019-20年度)の卓話です。7月21日ご尊父が急逝され、この度のご不幸の折にも関わらず卓話をいただき感謝の気持ちでいっぱいです。

今年度の伊藤パストガバナーは、RRFC(ロータリー財団地域コーディネーター)、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会評議員、ロータリー財団監査委員長、RF F(ロータリー・フードフェスティバル)実行委員長など7委員会の役職をされていますので、大変勉強になる卓話となります。宜しくお願いします。

委員会報告

ニコボックス

西岡信幸

- ☆ 伊藤靖祐君(江南RC・パストガバナー)
本日卓話をさせていただきます。よろしくお願ひ申し上げます。

- ☆ 足立 誠君 榊原 譲君

パリオリンピックの応援に、7月25日～30日榊原君と行って参りました。

皆様に応援頂きましたが、残念ながら優勝はのがしました。しかし第3位に入り、大成2人目のbronzeメダリストとなりました。

- ☆ 山上哲司君

さる7月25日、真清田神社様の御祈禱により弊社新社屋の地鎮祭が滞りなく執り行われた喜びで。

- ☆ 江崎正和君 木村憲彦君

米山記念奨学生の李 昱さんをお迎えした喜びで。

- ☆ 佐々木久直君 鶴飼雅弘君

本日は江南ロータリークラブ・パストガバナーの伊藤靖祐君から卓話を頂ける喜びで
米山奨学生の李 昱さんをお迎えする喜びで。

出席報告

ビ ジ タ ー	1名
現在の会員数	114名
本日の出席数	76名
前々回の出席率	100%

***** プログラム *****

卓話

伊藤 靖祐君

(江南ロータリークラブ・パストガバナー)

テーマ「ロータリー万事塞翁が馬」



一宮ロータリークラブの創立75(Three quarters)周年おめでとうございます。歴史と伝統ある一宮クラブでの卓話は光栄であるとともに緊張するものです。

今日は「ロータリー万事塞翁が馬」というタイトルでお話をさせていただきます。人生万事塞翁が馬はご存じの通り、中国の故事の格言です。人生の幸・不幸は予測しがたく、幸運も喜ぶに足らず、不幸もまた悲しむにあたらぬとのたとえです。私にとってロータリーも幸か不幸かわからないことが多く起こったことを徒然なるままにお話しさせていただきます。2001年1月に江南ロータリークラブに入会した後、ロータリーを辞めようと2回考えたことがありました。一度目は入会3年目あたりで一宮ロータリー休会日のメイクアップ署名偽装。二度目は入会6年目での複数回の連続例会欠席・ノーメイクアップ。当時は例会出席を含めいろいろ厳しかったのですが、先輩方にどうしてそこまで言われなきゃいけないのかと辞めようと考えていました。大学時代は体育会剣道部で4年間を過ごし厳しい稽古としごきに耐えてきましたが、自分の意志で入った団体かどうかで考え方が違いました。ロータリーは自分の意志で入会する方はそう多くはないと思いますが、私も自分の意志というより入らざるを得ない状況ただけです。大学体育会時代にいろんな考え方があり、辞めていった同級生が3人いました。卒業式の時に辞めていった同級生に対してはみんなが冷たいことを感じていたので、こんなことで辞めるのはどうかと思い、もし辞めるなら違う理由で辞めようと思っているうちにガバナーをやることになってしまいました。ガバナーに指名された時からガバナー研修が始まる頃まで、なんで私がガバナーを？とずっと思っていました。

“いやいややる”から“江南ロータリーの顔に

泥はぬれない“となり、後ろ向きのロータリー、消極的なロータリー、義務的ロータリー、楽しむロータリー、積極的なロータリーと変わりました。所詮ロータリーされどロータリーです。ロータリーは万事塞翁が馬で喜ぶに足らず、また悲しむにあたらぬ。悲しみも楽しみに変わることもあります。友が一人ではできない奉仕ができることを喜びとすれば、ロータリーもまたこれ楽しやではないでしょうか。

最後に国際ロータリーのお話をパストガバナーとしてお話しさせていただき終わりにしたいと思います。23-24年度のロータリー会員数は115万人でしたが、今年度スタートの7月1日は112万人に減少しました。コロナが終わり会員増に転ずるかと思いきや、この数字です。当2760地区は日本最大の地区でしたが会員数が4600人を割り込み、2750地区(東京南部)に抜かされました。ロータリーがDEIを打ち出したり、行動計画における4つの優先事項を各地区に浸透させようともうまくいかない。それは制度疲労なのか、組織の陳腐化なのか等議論はありますが、ついにビジネスライクに数値目標をかかげ3年計画(3-year rolling goals)を各クラブから上げていただき、ボトムアップにロータリーを盛り上げようとしています。私が思うところ、やっとボトムアップという言葉が国際ロータリーからでてきたと感じました。ロータリーでは世界の行動人(people of action)など ACTIONという言葉をよく目にしますが、奉仕のみならず親睦においても行動こそがロータリーに必要な不可欠な要素です。ぜひ行動人として活動していただくことがロータリーの成長(Grow Rotary)となりますのでよろしく願いいたします。



佐々木久直君にポールハリスソサエティ・ポリオプラスソサエティ認証状贈呈



山上哲司君に青少年交換クラブカウンセラー委嘱状贈呈